

俊成卿しゅんせいきやうの社は松原通鳥丸からすまるの南人家の後にあり、祭る所五条三位俊成卿しゅんせいきやうの靈なり。〔此所かの卿の宅地なりとぞ〕

千載集えらび侍りける時ふるき人々の歌を見て

新古今 行末は我をも忍ぶ人やあらんむかしを思ふ心ならひに

俊

成